

宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年8月1日発行

2019.7.22～2019.7.28 ー第30週ー

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第27週	第28週	第29週	第30週
水痘	1 0.25	1 0.10	3 0.60			2 0.40	4 2.00	9 0.33	20 0.34	961		○	レ	
流行性耳下腺炎		1 0.10		1 0.50				6 0.22	8 0.14	165				
感染性胃腸炎	3 0.75	32 3.20	11 2.20	3 1.50	8 2.67	3 0.60		121 4.48	181 3.12	10,207	◎	◎	◎	◎
手足口病	265 66.25	280 28.00	112 22.40	43 21.50	27 9.00	115 23.00	24 12.00	950 35.19	1,816 31.31	3,563	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		1 0.10	11 2.20			22 4.40	1 0.50	5 0.19	40 0.69	2,632	レ	レ	○	○
突発性発しん	3 0.75	4 0.40	4 0.80	3 1.50	3 1.00	6 1.20		12 0.44	35 0.60	877	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	12 3.00	31 3.10	29 5.80	6 3.00	23 7.67	26 5.20		130 4.81	257 4.43	524	○	○	◎	◎
インフルエンザ		5 0.31	1 0.13			1 0.13			7 0.07	30,401				
咽頭結膜熱	2 0.50	4 0.40		2 1.00	1 0.33	2 0.40	1 0.50	11 0.41	23 0.40	502	レ	○	レ	
流行性角結膜炎								5 0.83	5 0.42	82				
急性出血性結膜炎									0 0.00	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17 4.25	19 1.90	2 0.40		4 1.33	53 10.60		34 1.26	129 2.22	5,965	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎	1 1.00								1 0.08	2				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00			5 5.00		7 0.58	113				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	33 8.25	7 0.70	3 0.60			3 0.60	1 0.50	40 1.48	87 1.50	1,003	○	○	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	30				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1						3					
	川崎病													
	不明発しん症		2						6					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 男性2名
石巻管内 男性1名
仙台管内 男性1名, 女性1名
結核(無症状病原体保有者)
大崎管内 男性1名(第28週)
仙台管内 女性3名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)

塩釜管内 女性1名
登米管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症

石巻管内 女性2名
塩釜管内 男性1名
仙台管内 男性2名

5類感染症: アメーバ赤痢

気仙沼管内 男性1名
劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台管内 男性1名
水痘(入院例)
仙台管内 男性1名
梅毒
塩釜管内 男性1名
百日咳
塩釜管内 女性1名
仙台管内 女性3名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]
気仙沼管内で注意報レベルを継続中です。
[手足口病]
仙南, 塩釜, 大崎, 石巻, 仙台管内で警報レベルを継続中です。
栗原, 登米, 気仙沼管内で警報レベルを超えました。
[伝染性紅斑]
大崎, 石巻管内で警報レベルを継続中です。
[ヘルパンギーナ]
登米管内で警報レベルを超えました。
[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
仙南, 石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より
塩釜管内のO26関連 第29週採取分 O26 1件
登米管内のO26関連 第29週採取分 O26 1件
手足口病患者より
仙南管内 第29週採取分 コクサッキーウイルスA6型 3件
大崎管内 第29週採取分 コクサッキーウイルスA6型 5件
石巻管内 第29週採取分 コクサッキーウイルスA6型 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定 第27週採取分 (7.1～7.7)	第28週採取分 (7.8～7.14)	第29週採取分 (7.15～7.21)
RSウイルス	3件	4件	2件
ヒトメタニューモウイルス	0件	0件	1件
アデノウイルス	0件	0件	2件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	1件	4件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	2件	0件	0件

4. 今週のコメント

【手足口病】

乳幼児を中心に、手や足、口の中などに水疱性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症です。県内の患者報告数は急激に増加し、定点当たりの患者数は31.31人となり、2006年以降最も多くなっています。特に仙南及び仙台管内での患者が非常に多い状況となっています。今後さらに流行の拡大が予想されますので、手洗いを徹底するなど予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

